

出光興産、レノバ、SMFL 未来パートナーズとの
合同会社姫路蓄電所の設立について
～2025年10月より系統用蓄電池事業を開始～

長瀬産業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：上島宏之、以下「長瀬産業」）は、出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、以下「出光興産」）、株式会社レノバ（本社：東京都中央区、以下「レノバ」）、およびSMFL 未来パートナーズ株式会社（本社：東京都千代田区、以下「SMFL 未来パートナーズ」）の4社は、共同出資する合同会社姫路蓄電所（以下、「GK 姫路蓄電所」）を設立し、系統用蓄電池事業を行います。出光興産兵庫製油所跡地の遊休地において2023年8月から関連設備の設置工事を開始し、事業運転開始は2025年10月を予定しています。また、GK 姫路蓄電所はSMFL 未来パートナーズとの間で2023年6月にプロジェクトファイナンスの融資関連契約を締結しています。

系統用蓄電池事業は、送配電ネットワークに直接接続し、時間帯に応じた放電と充電を行うことで、天候や時間帯の影響で発電量が変動する再生可能エネルギーの主力電源化を支える調整機能を担うと共に、電力システムの安定化や更なる再生可能エネルギーの導入拡大に寄与します。我が国の2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、系統用蓄電池事業を含めた蓄電事業は調整力の提供や変動する再生可能エネルギーの有効利用を図るものとして期待されています。

NAGASE グループは、蓄電池関連の素材の取り扱いや蓄電池製造機能を有するグループ会社を抱えるなど、蓄電池分野での知見やネットワークを有しています。また、中期経営計画 **ACE 2.0** において、エネルギー関連を育成事業、環境関連を育成および注力事業の一つと位置付けています。今後も成長が見込まれる再生可能エネルギー分野での新たなビジネスの推進を通じて、グループのビジョンである「人々が快適に暮らせる安心、安全で温もりある社会の実現」に貢献してまいります。

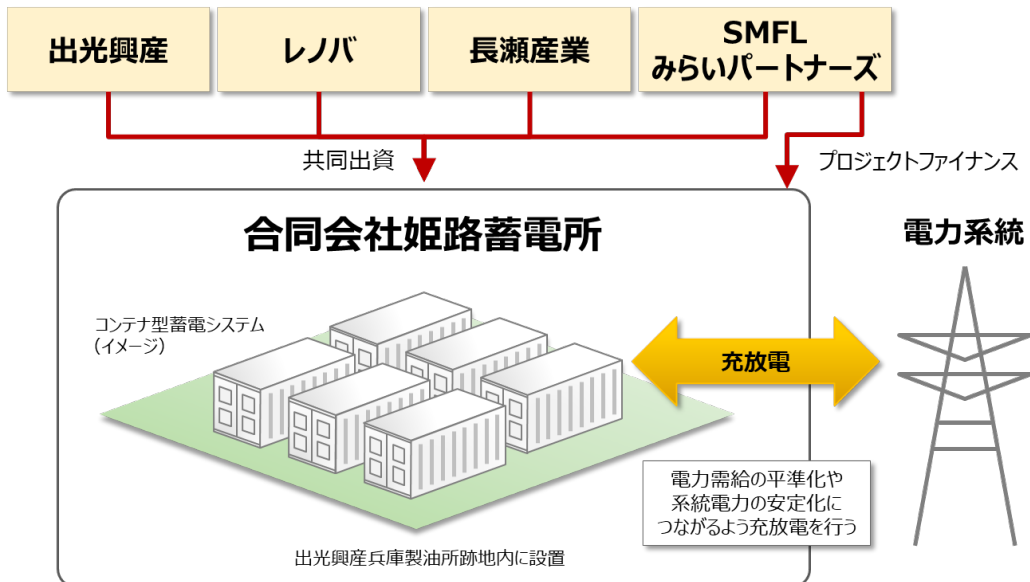
なお、本事業は一般社団法人環境共創イニシアチブが公募する「令和4年度補正再生可能エネルギー導入拡大に資する分散型エネルギーリソース導入支援事業費補助金（系統用蓄電システム・水電解装置導入支援事業）」の採択を受けております。

1. 事業の概要（2023年8月1日現在）

(1) 名称	姫路蓄電所
(2) 事業主体	合同会社姫路蓄電所
(3) 出資者・出資比率及び各社の役割	-出光興産株式会社：51%（蓄電所の運用、電力市場での取引及びメンテナンス） -株式会社レノバ：22%（蓄電所のエンジニアリング全般、資金調達及び合同会社の運営） -長瀬産業株式会社：22%（蓄電池廻りのエンジニアリングのサ

	ポート) -SMFL みらいパートナーズ株式会社：5%（プロジェクトファイナンス）
(4) 所在地	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町
(5) 事業用地面積	約 2,900 m ²
(6) 設備諸元	リチウムイオン電池
(7) 蓄電システム出力	15MW
(8) 蓄電容量	48MWh
(9) 着工（予定）	2023年8月
(10) 事業開始（予定）	2025年10月

2. 本事業のビジネススキーム



◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 <https://www.nagase.co.jp/>

<事業に関するお問い合わせ>

情報通信・エネルギー事業室 エネルギーシステム部 TEL：03-3665-3183

<報道に関するお問い合わせ>

グローバルコミュニケーション本部 広報室 TEL：03-3665-3640